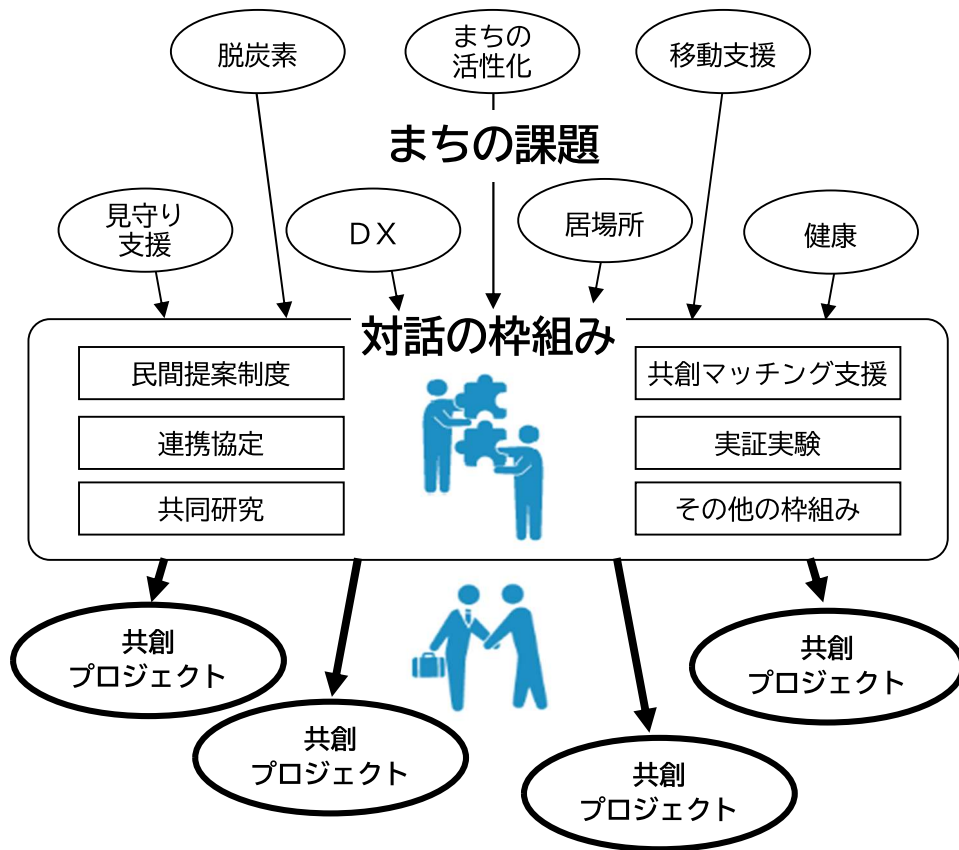


共創プロジェクトの創出に向けて

明石市では、2024 年を「共創元年」と定め、「対話と共創」をまちづくりの基本方針として、産官学民の多様な主体との「共創」によるまちづくりを推進していきます。

その一環として、多様化、複雑化している多岐にわたる課題の解決に向けて、様々な対話の枠組みにより「共創プロジェクト」を創出していきたいと考えています。

どのような課題にどのような対話の枠組みがなじむのか柔軟に検討し、多様な主体がより共創しやすい形でプロジェクトを進めてまいります。



2024 年度の新たな取組

	従来の業務委託	明石市民間提案制度	共創マッチング支援業務
課題の設定	案件による	早期に取り組む課題を主なテーマに設定	優先度が高い課題を個別に設定
提案内容	仕様書に基づく	民間事業者の新たなアイデア・ノウハウによる	
事業者の工夫の余地	小さい	非常に大きい	
解決策の多様性	低い	高い	
中間支援事業者	なし	なし	あり
市の費用負担	あり	原則、新たな市負担なし	案件による
ハード/ソフト	ハード・ソフト	ハード・ソフト	主にソフト

※2024 年度の新たな取組として「明石市民間提案制度」と「共創マッチング支援業務」は並行して進めていきます。「対話」を進める中でもう一方の制度の方がよりなじむと考えられる提案については、途中段階であっても制度を移行して事業化に向けて進めていくことも可能とします。